

街路樹等の樹木における安全点検の結果について (宮前区の商業施設内で発生した枯れ枝の落下事故を踏まえて)

平成26年4月14日午後3時頃、宮前区鷺沼1丁目地内の民間の商業施設敷地内ではございますが、ケヤキの枯れ枝が落下し、近くを歩いていた園児が怪我をするという事故が発生しました。

本市ではこの事故を踏まえ、街路樹や公園緑地の樹木の中で、枯れ枝の発生しやすいケヤキとサクラの街路樹を優先にして安全点検を行い、このたび、点検結果がまとまりましたのでお知らせいたします。

なお、市民の皆様には樹木管理の参考としていただくため、「樹木の点検ポイント」について、ホームページに掲載することといたしましたので、あわせてお知らせいたします。

1 点検期間

平成26年4月15日（火）～25日（金）

2 優先して点検した樹木

街路樹、約41,000本のうち、枯れ枝の発生しやすいケヤキとサクラ、約4,500本を対象としました。

3 点検体制・点検方法

- ・点検従事職員の延べ人数 192人（7区の道路公園センターの職員）
- ・目視により、枝葉の状況、樹木の樹皮の剥がれ、キノコ等の腐朽菌の有無を調査しました。

4 点検結果

今回の点検対象となった約4,500本のうち、枯れ枝等のある樹木を715本確認し、このうち、5本については伐採が必要な状況であったため、2日までに伐採を終了しました。さらに、残りの樹木については、適宜、剪定等を行います。

5 今後の対応

- ・引続き、残りの街路樹や公園緑地の樹木の安全点検を、6月末までに実施するとともに、今回緊急点検を終了した樹木について、今後も継続して目視等の点検を行います。
- ・街路樹等愛護会や管理運営協議会などの皆様からも情報提供をいただけるように、「樹木の点検ポイント」についてお知らせしてまいります。
- ・市民の皆様には樹木管理の参考としていただくため、「樹木の点検ポイント」についてホームページに掲載するとともに、今後も様々な機会を捉えて広報を図ってまいります。

6 参考資料

- ・街路樹等の樹木の安全点検の結果について（資料1）
- ・樹木を管理している市民の皆様へ（資料2：ホームページに掲載）

連絡先 川崎市建設緑政局緑政部
みどりの保全整備課
電 話 044-200-0349

街路樹等の樹木の安全点検の結果について

1 安全点検の結果

(1) 区別の点検結果

区名	樹種	路線数	本数	枯れ枝等のあった樹木
川崎区	ケヤキ、サクラ	4	3 2 0本	1 5本
幸区	ケヤキ、サクラ	5	3 1 0本	5本
中原区	ケヤキ、サクラ	2	1 7 0本	2本
高津区	サクラ	3	3 0本	3本
宮前区	ケヤキ、サクラ	5	1, 9 2 0本	3 1 9本
多摩区	ケヤキ、サクラ	6	7 5 0本	1 1 8本
麻生区	ケヤキ、サクラ	3 5	1, 0 0 0本	2 5 3本
		6 0	4, 5 0 0本	7 1 5本

(2) 詳細な点検結果

枯れ枝等のあった樹木	内訳		
	そのうち伐採が必要な樹木 *1	枯れ枝の切除など、剪定が必要な樹木 *2	樹勢が弱いなど、樹木医による診断が必要な樹木
7 1 5本	5本	6 8 4本	2 6本

*1・・・伐採が必要な樹木については、既に対応を終了しました。

*2・・・市の職員により、適宜剪定等を行っていますが、機材が必要な枯れ枝などは、委託業者により適宜対応しています。

(参考) 確認された症状と対応内容について

樹種	確認された症状の事例	症状と対応内容
ケヤキ		<p>●症状 葉のない枝。(枯れている可能性が高い。)</p> <p>●対応 枯れ枝の切除。</p>
		<p>●症状 上部は枝に葉がなく、芽吹いてもいない。枝に多数のキノコがついている。</p> <p>●対応 樹勢の回復が見込めない場合には枯れ枝の切除。</p>
		<p>●症状 樹皮が欠損している。</p> <p>●対応 欠損した大枝の幹元での切除。</p>
		<p>●症状 根元にキノコが発生している。</p> <p>●対応 根元からの伐採。キノコの状況によっては、樹木医に相談。</p>
サクラ		<p>●症状 葉のない枝。(枯れている可能性が高い。)</p> <p>●対応 芽吹きが遅れている可能性があるため、要経過観察。場合によっては枯れ枝の切除。</p>
		<p>●症状 枝にキノコが発生している。</p> <p>●対応 キノコが発生している枝を幹元で切除。</p>

樹木を管理している市民の皆様へ

敷地内の樹木を管理している市民（事業者の方も含む）の皆様は、樹木の維持管理の「点検のポイント」を紹介させていただきますので、今後の維持管理の参考にして下さい。

●点検のポイントについて

①枯れ枝：

枯れ枝が多い場合には、樹木の活力が低下している可能性があります。



②てんぐ巣病：

茎・枝が異常に密生し、立ち枝がほうき状なる状況です。多発すると樹木が衰退する可能性があります。



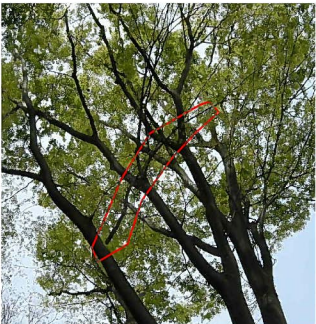
③幹の剥がれや空洞：

樹皮の欠損や、枝の抜けた箇所から腐朽が入る可能性があります。



④折れ枝：

枯れ枝がひっかかっており、風により落下の恐れがあります。折れた箇所が大枝の場合、腐朽する可能性があります。



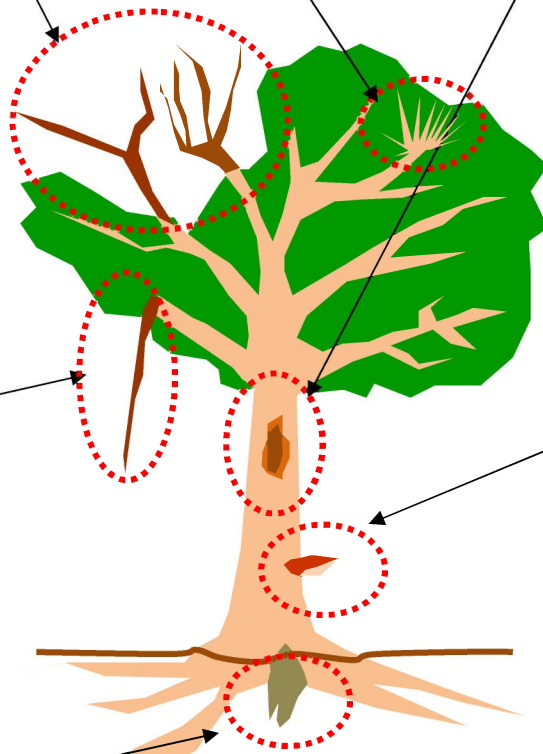
⑤枝や幹にキノコ等の菌類が発生：

幹や大枝にキノコが発生している場合は、その枝が落下する可能性があります。



⑥根株周辺にキノコ等の菌類が発生：

根株が菌類に感染しています。根元が腐朽し、樹木が倒木する可能性が高い状態です。

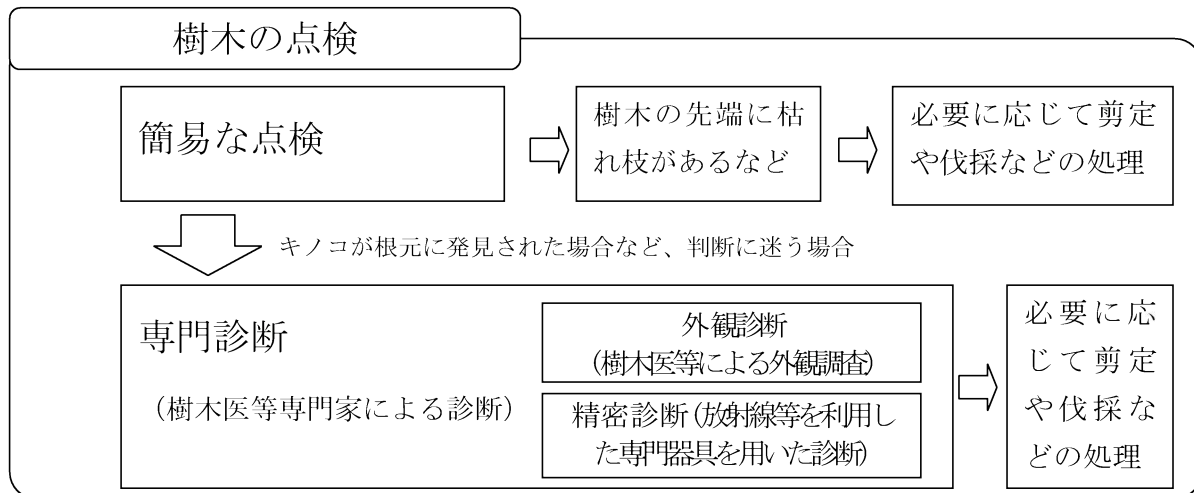


●点検により確認された症状による対応内容（点検のポイントに対応）

- ①枯れ枝部分の切除箇所が高所の場合には、専門業者への依頼も検討して下さい。
- ②早急な対応は不要ですが、経過観察が必要です。
- ③樹皮の剥がれた部分が、腐朽し、スポンジ状になっている場合には、伐採が必要になることもありますので、専門家に相談して下さい。
- ④枯れ枝がひっかかっている箇所が高所の場合には、専門業者への依頼も検討して下さい。
- ⑤キノコが発生している枝や幹が落下する可能性がありますので、枝抜き等が必要になります。大枝の場合には、専門業者への依頼も検討して下さい。
- ⑥樹木が倒木する可能性が高いため、専門家に相談して下さい。

●樹木の点検について

樹木の点検は、日常的に点検を実施するとともに、判断が迷う場合については、専門家による診断を実施することをお勧めします。



関連する専門機関の紹介について

●一般財団法人日本緑化センター（電話 03-3585-3561）

街路樹の診断を行う専門家としては、「樹木医」が推奨されています。

- ・ 樹木医（一般財団法人日本緑化センターが認定）

一般財団法人日本緑化センターのホームページ <http://www.jpgreen.or.jp/treedoctor/>

●一般社団法人街路樹診断協会（電話 03-3454-5520）

街路樹の診断を通して道路交通の安全に寄与するとともに、会員相互の診断技術の向上を支援する団体。今回の資料の一部は、一般社団法人街路樹診断協会のデータを参考に作成しています。

- ・ 一般社団法人街路樹診断協会のホームページ <http://gaishin.com/>

●川崎市緑化センター（電話 044-911-2177）

樹木の相談については、川崎市緑化センターにて受け付けています。

問い合わせ先

建設緑政局緑政部みどりの保全整備課 電話044-200-2395